



勞

土木學會誌 第四卷第四號 大正七年八月

○大正七年六月六日役員會ヲ開キ長谷川廣井兩副會長丹羽吉村中山久米杉浦ノ各常議員阪田主事那波編輯委員長井上樺島上野草間ノ各編輯委員出席廣井副會長議長席ニ着キ左記事項ヲ決議セリ

一 故工學士早田喜成君ハ我カ國土木學界ノ功勞者タリシ而已ナラス遺子早田喜稔氏ヨリ今回其藏書タリシ有益ナル雜誌大冊ヲ本會ニ寄附セラレ斯界ヲ益スルコト亦勗カラス依テ本會ハ規則第三十六條ニ依リ本會誌ニ故喜成氏ノ寫眞及傳記ヲ掲載シテ之ヲ旌表スルコト

二 第十二回講演會ヲ來ル六月二十二日土曜日午後二時ヨリ麴町區大手町大日本私立衛生會ニ於テ開會スルコト、シ其講演ヲ會員山田工學士並ニ草刈工學士ニ依頼スルコト
右講演會終了後有志茶話會ヲ催スコト
其他會務ニ關スル事項ヲ決議セリ

○大正七年六月十四、五兩日ニ涉リ各會員ニ對シ第十二回講演會開催ノ通知ヲ爲セリ

○大正七年六月八日土木學會誌第四卷第三號發行成規ノ届出ヲナシ同月中旬各會員ニ配付セリ

○大正七年六月二十二日午後二時ヨリ麴町區大手町大日本私立衛生會ニ於テ第十二回講演會ヲ開催シ左記ノ講演アリタリ當日ハ廣井副會長外役員會員及會員外ノ者共併セテ約二百名ノ來聽者アリ同五時閉會セリ尙引續キ同所ニ於テ有志茶話會ヲ催セリ出席者會員沖野忠雄君外九十名ニシテ同六時過散會セリ

一米國に於ける石炭船積設備に就て
一交戰諸國陸軍飛行界の現勢

工學士 山田隆二君
陸軍工兵少佐 草刈思朗君
工學士

○大正七年七月四日役員會ヲ開キ長谷川廣井兩副會長丹羽中山久米近藤杉浦ノ各常議員阪田主
事井上上野安藝ノ各編輯委員出席廣井副會長議長席ニ着キ左記事項ヲ決議セリ

一在英石黑會長ヘ電報ヲ以テ大日本土木學會ハ英國土木學會員ニシテ今回ノ戰役ニ出征シ殊
ニ多數ノ死傷者ヲ出サレタルコトニ付深厚ナル同情ヲ表スルコトヲ決議セリ會長ハ本會ヲ
代表シテ此旨同會ヘ申述ヘラレタシト依頼スルコト

其他會務ニ關スル事項ヲ決議セリ

○學生員三宮安吉君ハ近藤ト改姓ノ旨届出アリタリ

○左記ノ諸氏ハ退會セラレタリ

准員

熊本 仁一君

學生員

川部 一男君 福田 富太郎君 宮崎 秀助君

○大正七年五月十六日以降七月十五日迄ニ入會ヲ承認シ名簿ニ登錄シタル者左ノ如シ

會員ノ部(五名)

内海 三貞君 山本 潔君 荒川 參太郎君 三原 久君 久永 勇吉君

准員ノ部(十二名)

石井 林次郎君 ○飯塚 博君 ○原川 康君 ○小田 賢郎君 ○長田 小一郎君

○加藤 要一郎君 永井 忠兵衛君 ○長澤 俊雄君 ○武藤 治吉君 ○村山 正一君

野村 眞道君 山本 保之助君

學生員ノ部(九名)

羽成 豊君 西原 一太君 西山 榮吉君 富家 欣吾君 岡田 倍治君
 田中 種雄君 柳生 義郎君 笹田 愛亮君 水田 太治君
 備考 ○印ハ學生員ヨリ准員ニ轉シタルモノヲ示ス

●會員渡邊秀次郎君ハ大正七年四月二十日死去セラレタリ本會ハ深ク哀悼ノ意ヲ表
 ス

●會員石川石代君ハ大正七年六月二十九日死去セラレタリ本會ハ深ク哀悼ノ意ヲ表
 ス